

発行：川崎市社会福祉協議会ボランティア活動振興センター 地域福祉情報バンク

川崎市中原区上小田中6-22-5 川崎市総合福祉センター6階

電話：044-739-8720/FAX：044-739-8739/E-mail：jyoho@csww-kawasaki.or.jp

2020年夏号の内容は…

- ★ 図書・DVDの貸し出し、「ふくみみ」広報活動について
- ★ 災害・防災に関する図書・DVDの紹介
- ★ 講師情報登録について、月刊誌「さぽーと」、「ボラ・ナビ」について
- ★ 新着図書&DVDの紹介

…など、今号も情報満載でお届けします！

福祉に関する図書・DVDの貸し出しをしています！

●貸出利用のご案内

- 《貸出場所》 川崎市総合福祉センター（エポックなかはら）6階
地域福祉情報バンク
- 《利用対象者》 原則として、川崎市内に在住、在勤、在学の方
- 《利用時間》 月曜日～金曜日 8時30分～17時
（貸出業務は16時30分まで）
- 《貸出内容》 図書・資料：3冊 2週間まで（2週間の延長可能）
DVD：3本 1週間まで（1週間の延長可能）
※ 延長は次に予約が入っていない場合に限りです。

初めて利用される方は登録が必要となりますので、住所の確認ができるもの（運転免許証・保険証など）をご持参ください。



ボランティア活動振興センターの入口で
おすすめの図書を紹介しています。
こちらから選んで借りて行かれる方も
多いですよ。



昨年より、川崎市社会福祉協議会の広報紙
「川崎の社会福祉」にて、お勤めの図書や
DVDを紹介しています。
回覧版でご覧になったという方も多く、
お問い合わせが増えました！



地域福祉情報バンク通信で紹介
した新着図書をまとめている
コーナーがあります。
探しているものが見つからない
時には、お気軽に声をかけてく
ださいね。



新着図書コーナー

「かわさき福祉情報サイト ふくみみ」広報活動

川崎駅東口地下街アゼリア新川通りの川崎市広報コーナーにおいて、3月6日～3月19日の期間、
「かわさき福祉情報サイトふくみみ」の広報展示を行いました。

また、5月13日～31日には、川崎市を通じ、ふくみみの
ポスターを一部地域の広報掲示板に貼っていただきました。

今後も、多くの市民の方に知っていただけるよう
PRしていきたいと思ひます。



ふくみみポスター



アゼリア広報コーナー



特集

災害・防災に関する図書・DVDの紹介

～地域福祉情報バンクで貸し出ししています～



日本では、地震や台風による水害など、毎年多くの自然災害が起こっています。昨年10月の令和元年東日本台風(台風第19号)は、川崎市でも大きな被害をもたらし、改めて自然災害の恐ろしさを感じたのではないのでしょうか。今年も夏から秋にかけては台風や大雨の被害が予想されます。また、大きな地震もいつ起こるかわかりません。普段から、災害に関する知識をつけ、備えておきましょう。また、いざというときに一番頼りになるのは近隣の人々です。人とのつながりを作っておくことも大切です。

地域防災とまちづくり 第5版

みんなをその気にさせる災害図上訓練



災害列島日本が一層危険に！今後も、被害甚大の台風が次々と来襲する。地域・家族・個人の防災力を磨き、地域の危険な場所や避難所までの行程に障害となるものを事前に把握するには、この災害図上訓練のご近所同士の取り組みが最善。防災のトップリーダーから個人まで、必携・必読の防災・減災の基本書！（瀧本浩一・著/イマジン出版/2019年発行）

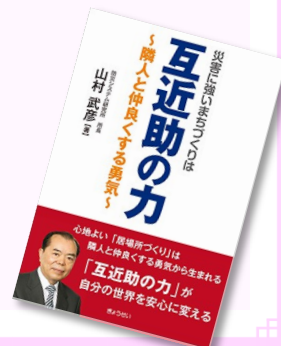


災害に強いまちづくりは

互近助の力～隣人と仲良くする勇気～



隣人との友好的なコミュニケーションは防災への近道！「互近助の力」を高めて、ずっと住みたい安全・安心なまちづくりをしませんか？近年、数多くの災害に直面する中で、「公助の限界」が指摘されています。では公助の限界があるとすれば、安全の死角を埋めるものは何か…自助と共助、そして「互近助（互いに近くで助け合う）」の大切さを先進事例とともに解説します。（山村武彦・著/ぎょうせい/2019年発行）



人が死なない防災

2004年から釜石市の危機管理アドバイザーを務めてきた著者が、主体的な避難行動を可能にした「防災教育」のノウハウを余すところなく公開するとともに、いつ災害に襲われるかわからない私たちすべてが知っておかなくてはならない「生き残るための指針」を提起する。（片田敏孝・著/集英社/2012年発行）



熊本地震から学ぶ

こんな対策があなたを救う

DVD

熊本地震の大きな特徴を5つ挙げ、そこから学ぶことのできる教訓を、被害に遭われた方のインタビューや資料映像に加え、各分野の専門家による解説を交えて紹介。（東映株式会社教育映像部/26分/2016年発行）



地震・水害から命を守る

生き抜くための自助・共助

DVD

災害に遭遇する家族の様子をドラマで描き、「自助」・「共助」の重要性、命を守る備えと行動を実感的にイメージさせます。「5段階の警戒レベル」「住民の主体的な避難行動」などの最新の情勢に基づいた、いま必要とされる防災知識が満載です。（東映株式会社教育映像部/24分/2019年）



被災地からのメッセージ

命をつなぐ絆の力

DVD

近年の大きな災害で被災した人々へ大々的なインタビューを慣行 彼らの口から語られる、その時生死を分けたものとは？これは災害大国・日本に住む全ての人間が学ぶべき“命の授業”である…（東映株式会社教育映像部/25分/2016年発行）





かわさき福祉情報サイト「ふくみみ」に

講師情報を登録をしませんか？



かわさき福祉情報サイト「ふくみみ」では、福祉分野で活躍されている講師の方の情報を掲載しています。介護予防、障害者福祉、音楽、レクリエーション、スポーツ、ボランティア、子育て等々…様々な分野の講師の方々が登録されています。研修や講座で講師選別に困った時には、是非参考にされてみてはいかがでしょうか？



今回は、新たに講師として登録していただける方を募集します。すでに講師として活躍されている方や地域で活躍されている様々な達人の方などのご登録をお待ちしています。



登録申請書は、「ふくみみ」トップページのタブ「登録団体・講師募集」からダウンロードできます。詳しくは、地域福祉情報バンクまでご連絡ください。

TEL : 044-739-8720

MAIL : [jyoho@csw-kawasaki.or.jp](mailto: jyoho@csw-kawasaki.or.jp)



かわさき福祉情報サイト「ふくみみ」

<http://k-fukumimi.com/index.html>

※新型コロナウイルスの影響で、今号では「ふくみみ登録団体の紹介」はお休みさせていただきました。

知的障害福祉研究 月刊誌「さぽーと」

知的障害福祉研究 月刊誌「さぽーと」5月号で、かわさき福祉情報サイト「ふくみみ」を4ページにわたり取り上げていただきました。

月刊誌「さぽーと」は、創刊から80年を超える知的障害福祉に携わる支援者の専門誌で、創刊から一貫して日本の知的障害福祉に関する国の施策や社会の動きをリアルタイムで発信し続けています。今回、紹介していただいた「フクシノチカラ」というコーナーは、全国各地のバラエティーに富んだ実践やユニークな活動を紹介しており、5月号では「ふくみみ」の誕生から活用事例、現在の取り組みなどを、掲載しています。

地域福祉情報バンクでも、貸し出ししておりますので、是非ご覧ください。



「ボラ・ナビ 2020」を配布しています！

『ボラ・ナビ 2020』は、これからボランティア活動をしたいという方に、市内の福祉施設等のボランティア募集情報を掲載している冊子です。川崎市社会福祉協議会と、かわさき市民活動センターが共同で毎年発行しています。

高齢者・障害者・子ども・文化・環境・国際など様々な活動分野でのボランティア募集について、具体的な内容や問合せ先などが140件掲載されていますので、ご自分の関心のある分野で、参加してみたい活動を探してみましょう！

川崎市社会福祉協議会ボランティア活動振興センター、かわさき市民活動センター、各区社会福祉協議会（福祉パル）で配布しています。また、川崎市社会福祉協議会ホームページからも閲覧・ダウンロードできます。

（トップページ「ボランティアに関する情報」からお入りください）

<http://www.csw-kawasaki.or.jp/contents/hp0116/index00520000.html#p07>



ボラ・ナビ2020





新着図書 & DVDの紹介！



【図書】（書名／著者・編者名／出版社）

- 福祉職員こころの強化書／久田則夫／中央法規出版
- 地域を変える 認知症カフェ 企画・運営マニュアル／矢吹知之、ベレ・ミーゼン／中央法規出版
- 介護施設長＆リーダーの教科書／糠谷和弘／PHP研究所
- 毒親介護／石川結貴／文藝春秋
- 両親認知症Uターン すっとこ介護ははじめました！／八万介助／小学館
- 支える側が支えられ 生かされていく 自選 藤川幸之助詩集／藤川幸之助／致知出版社
- 子育てのきほん／佐々木正美／ポプラ社
- No Rain, No Rainbow 一度死んだ僕の、車いす世界一周／三代達也／光文社
- 静かなる変革者たち／横山恵子、蔭山正子他／ペンコム
- 必ずくる震災で日本を終わらせないために。／福和伸夫／時事通信社
- 水害列島／土屋信行／文藝春秋
- 社会的処方 孤立という病を地域のつながりで治す方法／西智弘編著／学芸出版社
- 地域とゆるくつながろう！／石川恒貴、北川佳寿美他／静岡新聞社
- ケースワークの原則 援助関係を形成する技法／フェリックス・P・バイステック／誠信書房



- ソーシャルワークとは何か バイステックの7原則と社会福祉援助技術／武田建、津田耕一／誠信書房
- 中高年ひきこもり／斎藤環／幻冬舎
- 本当の貧困の話をしよう 未来を変える方程式／石井光太／文藝春秋
- 壊れた家族で生きてきた／最上うみみ／イースト・プレス
- ぼくたちが選べなかったことを、選びなおすために。／幡野広志／ポプラ社
- 親から始まるひきこもり回復／梶田智彦／ハート出版
- 対人援助の現場で使える 承認する・勇気づける技術便利帖／大谷佳子／翔泳社
- 12階から飛び降りて一度死んだ私が伝えたいこと／モカ、高野真吾／光文社
- こころの科学 211号 子どものこころとインターネット／黒木俊秀編／日本評論社



【DVD】（題名／製作・販売／仕様）

- なぜ、騙されるのか？高齢者を狙う悪質商法・詐欺に対処するには／東映株式会社教育映像部／23分
- 認知症と向き合う／東映株式会社教育映像部／30分

地域福祉情報バンクの蔵書検索は『ふくみみ』で！

図書・DVD検索を押してキーワードで検索してください。

<http://k-fukumimi.com/index.html>



地域福祉情報バンクは、平日8：30～17：00まで開所しております。毎月第4水曜日は、川崎市総合福祉センター（エポックなかはら）の保守点検日のため、17：00以降に1階受付窓口での図書・DVDの返却ができませんのでご注意ください。また、**8月15日（土）**は、川崎市総合福祉センター（エポックなかはら）の電気設備点検のため全館休館いたします。



「地域福祉情報バンク通信」

次号は10月1日発行予定でお楽しみに！

新型コロナウイルスの感染拡大による緊急事態宣言により、エポックなかはらも休館となり、ご利用の皆様には大変ご迷惑をおかけしました。現在は感染対策を行いながら開館しております。しばらくは、ご不便をおかけすることもございますが、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。（ま）

今後の紙面に活かしたいと思っておりますので、ご意見・ご感想などを、是非お寄せください。お待ちしております！

Email：jyoho@cs-w-kawasaki.or.jp

電話：044-739-8720 / FAX：044-739-8739

